

潤



恋人峠から見た溪谷



穴吹川と言野川の合流地点



ラッキー橋から見た穴吹川



青石橋から見た吉野川



美馬橋から見た吉野川

心に染み渡る清流の彩り

美馬市内には、四国一の大河・吉野川が東西に、清流・穴吹川が南北に流れ、豊かな水に恵まれています。吉野川は、延長194km、流域面積3750km²。日本三大暴れ川の一つで、坂東太郎(利根川)、筑後次郎(筑後川)と並び、四国三郎の別名を持っています。護岸整備が施されなかった時代には幾度も氾濫を繰り返し、人々を悩ませてもきましたが、治水事業や新田開発によって肥沃な大地を形成。今日の恵みの宝庫へと実を結びました。

剣山に源を発し、吉野川へと流れる穴吹川は、日本の水質を誇る一級河川で、大小様々な河川敷と澄みさった水が美しく、流域の豊かな自然が堪能できます。鮎やあめご(あまご)の川釣りをはじめ、川遊びのメッカでもあるほか、下流域には小さな子どもが楽しめるスポットが随所にあり、夏にはたくさん家族連れでにぎわいます。

悠々とした大河、暮らしたくなる清流、情緒ある潜水橋など、水辺の景観がまちと人を潤しています。



脇町の大谷川堰堤(デ・レイケの堰堤)

オランダ人技術者ヨハネス・デ・レイケゆかりの砂防ダム。確かな技術が治水に大きく寄与し、国の登録有形文化財に登録されています。



舞中島高石垣(吉野川)

川の中島にあり、住居の基礎である石垣を高く築き、洪水に備えたもの。



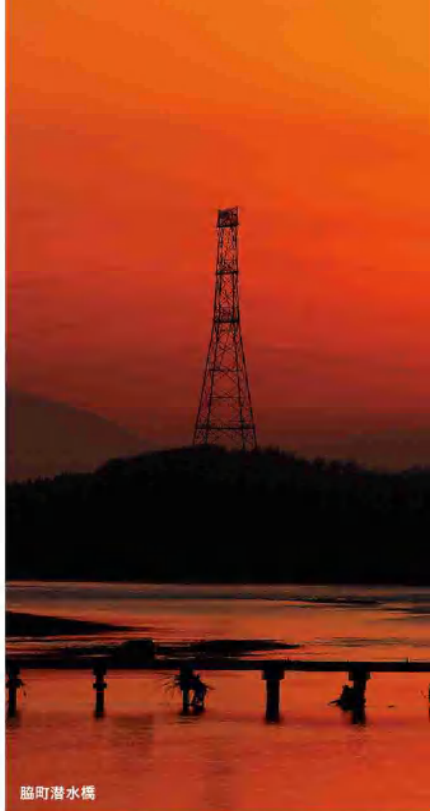
美しい渓谷での鮎釣り

解禁日を迎えると、穴吹川や吉野川流域のポイントで、自然美を堪能しながら楽しめます。



閑定(かんじょう)の滝

穴吹川の支流、閑定谷川にある落差33mの滝。糸を引く様に水が流れ落ち、涼しげな水音を響かせています。



脇町潜水橋



穴吹川潜水橋



剣峡(穴吹川中流域)



NPO法人美高体験交流の会 理事長
北岡武義さん

私のまほろば
佳人十色

吉野川河川敷にあり、子どもたちの身近な体験の場となっている「水辺の楽校」を中心に、活動しています。特に清掃活動に力を入れています。近年、ゴミのポイ捨て、犬の糞などがなくなり、毎日散歩する人が増えてきました。公園内の植樹など、多くの人が集い、自然に親しめる公園づくりを通して、地域貢献できる団体をめざしています。第1回となる春祭りでは、炊き出し体験や防災訓練の実施など、防災の分野にも視野を広げています。